



B
さん

※紙面の都合上、人物に関する一部の情報のみを掲載していること、世界的な情勢の変化や、技術の革新などにより、状況は変化していく可能性があることをお伝えください。

わたしの未来の拓き方 ストーリーシート Bさん

Bさんのプロフィール

職業 IT技術職

年齢 28歳

学生の頃から憧れていた、東京に本社を置くIT企業に就職したBさん。仕事はとても充実していたが、出身県に本社を置く企業が、地域活性化を目的とした事業のために、ITエンジニアを募集していると知り、生まれ育った県に貢献したいと思い、地方移住を考えるようになった。プログラマーとして働いている妻も自然のある環境での子育てを以前から希望しており、二人で働きながら、生活水準を保てるのであれば移住を検討しても良いと言ってくれているので、子供が小学校課題となりえるのはどのようなことでしょうか。下のグラフや文章

に入学する前には、家族で移住したいと思っている。
高校卒業後、上京してから何年も経っているため、住む場所や生活ができるか具体的なイメージを持つことが
社会参画活動や就労形態などからの家族の



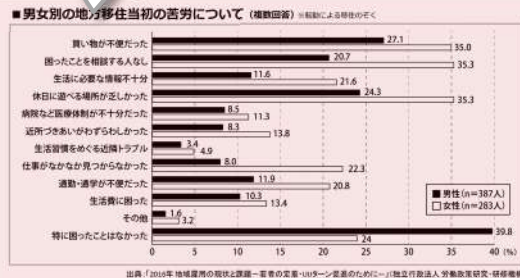
グラフ読み取りポイント

移住して生活を始めるに当たり、多様な課題がある。

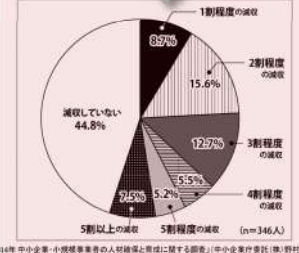
グラフ読み取りポイント

移住は、住む場所が変わるだけでなく、転職や仕事の仕方の変更を伴う場合が多いため、収入が変化(減少)する場合もある。

地方移住



移住を伴う転職による収入の変化



移住や転職の決断について

夫婦や家族で、移住や転職(転職への帯同)をする場合、一方(本シナリオではBさん)の決断に合わせ、家族も仕事や住む場所等の変更が必要となります。一方的に決定を伝えるだけでなく、家族でよく話し合い、計画を進めることが必要であることをお伝えください。

ワークシート回答サンプル

わたしの未来の拓き方

授業1 ワークシート

■自分がこれから歩みたいと考えている人生

ワーク(I) Bさんのライフプラン 自分が読んだストーリー Bさん

地方で子育てをしたい。

ライフプランとは 自分自身を見つめ、自分の強みと弱みを思いだし、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら自分の生き方を開いていくことで作られた生き方に関する希望や計画。本ストーリーシートに書かれているライフプランは、それぞれの人の希望が主にならなければなりません。

ワーク(II) Bさんがライフプランニングをするために、課題となりえることや取り組む必要があると考えること(グラフや文章を見て考える)

- ・移住により収入が下がる場合もある。
- ・家族で移住を希望する場合には、家族の生活や仕事(働き方)についても検討する必要がある。
- ・移住を実行するためには、たくさんの検討すべき事項がある。

ワーク(III)ワークI, IIを基に、あなたがライフプランニングをするために必要だと考えること

- ・具体的なイメージや計画を立てること。
- ・自分のライフプランの中で、課題や検討すべきことについて調べる(知る)こと。

わたしの未来の拓き方

授業2 ワークシート

ワーク(IV) Bさんがライフプランニングをするために活用することのできる制度や支援

- ・ファーストマイホーム応援事業
- ・広島暮らし・ひろしま暮らしサポートセンター
- ・移住相談会/Uターン・Iターン紹介イベント
- ・ひろしましごと館 等

ワーク(V) 授業2を振り返り、あなたがBさんなら、ライフプランを実現するために、何からどのように進めるか、ライフプランをより具体的に考える

例)・自分だけでなく、妻や子供たちと一緒に移住相談会やイベントに参加して、住む場所や新しい生活に関する希望を話し合う。話し合った結果を基に、もう一度ライフプランや仕事について考える。

ワーク(VI) 授業1, 2を振り返り、ライフプランニングについて大切に考えることについて書く

●自分のライフプランニングをするために大切に考えること

●誰もがライフプランニングを実現できる社会のために大切に考えること

回答サンプルと指導のポイントについて



※紙面の都合上、人物に関する一部の情報のみを掲載していること、世界的な情勢の変化や、技術の革新などにより、状況は変化していく可能性があることをお伝えください。

わたしの未来の拓き方 ストーリーシート Cさん

Cさんのプロフィール

職業 事務職（派遣社員）

年齢 46歳

グラフ読み取りポイント

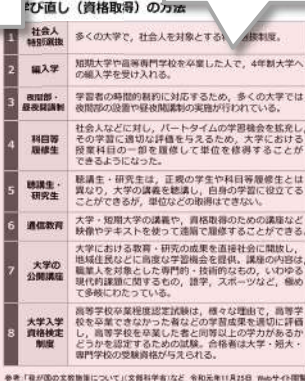
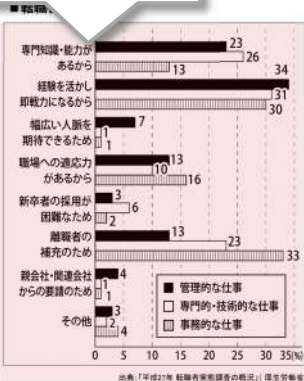
転職をする場合には、専門知識や経験等が求められる。（採用時の評価の対象となる。）

グラフ読み取りポイント

学び直しをするためには、様々なハードルがあり、計画や情報収集、周りの理解や協力等が必要になる。

グラフ読み取りポイント

学び直しのためには、様々な方法がある。



介護の役割分担について

介護は、女性の仕事ではなく、男女に関係なく、家族で分担する必要があることをお伝えください。

ワークシート回答サンプル

わたしの未来の拓き方

授業1 ワークシート

●自分がこれから歩みたいと考えている人生

ワーク(I) C さんのライフプラン 自分が読んだストーリー C さん

好きなことをしつつ、学び直しをして新しい仕事(介護職)に就きたい。

ライフプランとは 自分自身を見つめ、自分の強みと弱みを思いだし、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら自分の生き方を開いていくことで作られた生き方に関する希望や計画。本ストーリーシートに書かれているライフプランは、それぞれの人の希望が主になっています。

ワーク(II) C さんがライフプランニングをするために、課題となりえることや取り組む必要があると考えること（グラフや文章を見て考える）

- ・転職をする場合には、専門知識や経験等が求められる。
- ・学び直しには、学校に通うための時間や費用の確保等の計画が必要。
- ・学び直しをするためには、(学ぶ内容に合わせて)学び方を考える必要がある。

ワーク(III)ワークI, IIを基に、あなたがライフプランニングをするために必要だと考えること

- ・具体的なイメージや計画を立てること。
- ・自分のライフプランの中で、課題や検討すべきことについて調べる(知る)こと。

わたしの未来の拓き方

授業2 ワークシート

ワーク(IV) C さんがライフプランニングをするために活用することのできる制度や支援

- ・ひろしましごと館
- ・正社員登用制度
- ・職業訓練受講給付金【求職者支援制度】等

ワーク(V) 授業2を振り返り、あなたが C さんなら、ライフプランを実現するために、何からどのように進めるか、ライフプランをより具体的に考える

例)・現在の仕事を続けながら、介護職や資格を取るための学校についての情報を集める。少しでも経験を増やすために、介護の仕事をしなが資格を取ることができる職場や学校に行くようにする。

ワーク(VI) 授業1, 2を振り返り、ライフプランニングについて大切だと考えることについて書く

●自分のライフプランニングをするために大切だと考えること

●誰もがライフプランニングを実現できる社会のために大切だと考えること

回答サンプルと指導のポイントについて



※紙面の都合上、人物に関する一部の情報のみを掲載していること、世界的な情勢の変化や、技術の革新などにより、状況は変化していく可能性があることをお伝えください。



グラフ読み取りポイント

外国人が日本で生活するためには、様々な課題がある。

わたしの未来の拓き方 ストーリーシート Eさん

Eさんのプロフィール

職業 製造職
性別 女性
年齢 40歳
未婚

小さな街で育ち、育った街に根づいた技術を受け継ぎたいと思い、地元で就職したEさん。道端だけでなく、商品企画、営業、デザイン、イベント企画など様々なことをやっている。付き合っている恋人は外国人で、Eさんが企画した海外イベントで提携した企業の担当者だったことがきっかけで知り合い、付き合い始めて3年になる。遠距離恋愛を続けてきたが、結婚を機に彼が日本に移住し、二人で日本酒の素人から海外にPR

する会社を作る計画を立てている。

彼は日本語がほとんど話せないで、日本で生活するには様々なサポートが必要である。彼は日本で生活していくのか、会社を続けていくことができるのか不安に思っている。外国人の生活をサポートするための制度の課題、それを解決するために得たい情報を知りたいと思っている。



グラフ読み取りポイント

起業のリスクだけでなく、どのような企業が生き残れるのかを考えさせる。

ニングのために、課題となりえるのはどのようなことでしょうか。下のグラフも参考にしながら読み取り、ワークシートの生活と起業について

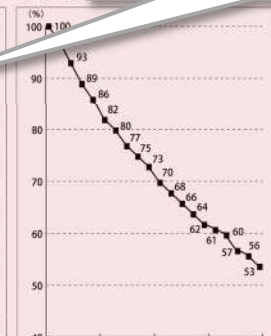
移住した外国人の苦勞



起業時及び起業後の課題



起業した会社



外国人との結婚について

一方が日本国籍を有していない場合でも、両性の合意のもと婚姻関係を持つことができます。婚姻は、国籍にかかわらず等しく与えられた権利であり、結婚後、夫婦は双方が平等に支え合っていく関係であることをおさえてください。

※「移住した外国人の苦勞」に関するグラフについては、広島県の保有するデータには適したものがないため、横浜市のデータを使用しています。

ワークシート回答サンプル

わたしの未来の拓き方

授業1 ワークシート

●自分がこれから歩みたいと考えている人生

Eさんのライフプラン

国際結婚をして、夫婦で起業したい。

自分自身を見つめ、自分の強みと弱みを思いだし、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら自分の生き方を開くことで作られた生き方に関する希望や計画。Eストーリーシートに書かれているライフプランは、それぞれの人の希望が主に書かれています。

Eさんがライフプランニングをするために、課題となりえることや取り組む必要があると考えること（グラフや文章を見て考える）

- 外国人が日本で生活するのは、容易なことではないので、様々な場面でのサポートが必要。
- 起業をすることはできるが、会社を維持していくことは難しい。

Eワーク(Ⅳ)ワークI, IIを基に、あなたがライフプランニングをするために必要だと考えること

- 具体的なイメージや計画を立てること。
- 自分のライフプランの中で、課題や検討すべきことについて調べる(知る)こと。

わたしの未来の拓き方

授業2 ワークシート

Eさんがライフプランニングをするために活用することのできる制度や支援

- 外国人生活支援ポータルサイト
- AMD国際医療情報センター
- 広島外国人雇用サービスセンター
- ひろしまスターターズ
- 創業チャレンジ・ベンチャー支援事業
- 創業支援等事業計画に係る創業セミナー
- ビジネスプランコンテスト 等

Eワーク(Ⅴ) 授業2を振り返り、あなたがEさんなら、ライフプランを実現するために、何からどのように進めるか、ライフプランをより具体的に考える

例)・恋人には、事前に日本の情報やサポートセンターの情報等を伝えておき、2人でどのように生活、起業していくのか、具体的に計画を立てるようにする。

Eワーク(Ⅵ) 授業1, 2を振り返り、ライフプランニングについて大切に考えることについて書く

●自分のライフプランニングをするために大切に考えること

●誰もがライフプランニングを実現できる社会のために大切に考えること



※紙面の都合上、人物に関する一部の情報のみを掲載していること、世界的な情勢の変化や、技術の革新などにより、状況は変化していく可能性があることをお伝えください。

F

さん

わたしの未来の拓き方

ストーリーシート Fさん

クラス: 番号: 氏名:

Fさんのプロフィール

職業 グラフィックデザイナー
性別 男性 年齢 38歳
婚姻 既婚(配偶者と別居)
(5歳・2歳)

美術系の学校を卒業して生まれ育った町を離れ、パンフレットやポスターなどをデザインするデザイナーとして働いているFさん。開業していた妻が昨年亡くなり、仕事をしながら小さな子供たちを育てていくために、テレワークに切り替え、主に在宅で仕事をしている。頻りにできる親族などが周りにいないこともあり、子供には、親だけではなくさんの人から愛情をもらって育ってほしいと思うので、地域と積極的に関わりたいな

ら子育てしたいと思っている。

しかし、今は、家の中で仕事をしているため、外に出る機会が少なく、知り合いもあらず、地域のひととのように関わりたいと思えない。また、特に、子育ての悩みなどを相談できる人があらず、困っている。親として、地域の中で子供の成長のために受けることができるサポートなどについて、具体的に考えていきたいと思っている。

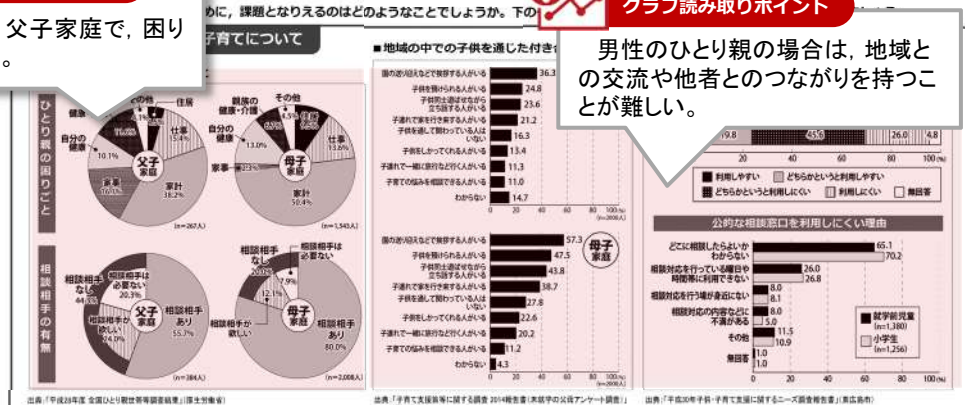


グラフ読み取りポイント

母子家庭、父子家庭で、困りごとは異なる。

グラフ読み取りポイント

男性のひとり親の場合は、地域との交流や他者とのつながりを持つことが難しい。



ひとり親家庭について

ひとり親家庭は、女性のひとり親と子供で構成される「母子」家庭が多い傾向にありますが、「父子」家庭もあること、家庭の困りごとは、ひとり親家庭に限らず、家族の事情等により、様々であることをおさえてください。

ワークシート回答サンプル

わたしの未来の拓き方

授業1 ワークシート

●自分がこれから歩みたいと考えている人生

ワーク① F

さんのライフプラン

自分が読んだストーリー

F さん

地域と積極的に関わりながら子育てをしたい。

ライフプランとは

自分自身を見つめ、自分の強みと弱みを見だし、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら自分の生き方を開いていくことで作られた生き方に関する希望や計画。本ストーリーシートに書かれているライフプランは、それぞれの人の希望が主にならされています。

ワーク② F

さんがライフプランニングをするために、課題となりえることや取り組む必要があると考えること(グラフや文章を見て考える)

- ・相談相手がいらない。
- ・地域と交流するためのきっかけを持つことが難しい。

ワーク④ワーク①、Ⅱを基に、あなたがライフプランニングをするために必要だと考えること

- ・具体的なイメージや計画を立てること。
- ・自分のライフプランの中で、課題や検討すべきことについて調べる(知る)こと。

わたしの未来の拓き方

授業2 ワークシート

ワーク④ F さんがライフプランニングをするために活用することのできる制度や支援

- ・心配ごと相談所
- ・ひとり親家庭等日常生活支援事業
- ・ひとり親家庭のためのしおり 等

ワーク⑤ 授業2を振り返り、あなたが F さんなら、ライフプランを実現するために、何からどのように進めるか、ライフプランをより具体的に考える

例)・ひとり親家庭のしおりなどを活用して相談場所や制度を利用するなど、一人で抱え込まずに行政などの力も借りながら子育てを続ける。また、地域情報も積極的に集め行事に参加するなどして、親子共に身近に知り合いを増やす。

ワーク⑥ 授業1、2を振り返り、ライフプランニングについて大切だと考えることについて書く

●自分のライフプランニングをするために大切だと考えること

●誰もがライフプランニングを実現できる社会のために大切だと考えること

回答サンプルと指導のポイントについて



※紙面の都合上、人物に関する一部の情報のみを掲載していること、世界的な情勢の変化や、技術の革新などにより、状況は変化していく可能性があることをお伝えください。

わたしの未来の拓き方

クラス: 番号: 氏名:

Gさんのプロフィール

職業	事務職
性別	女性
年齢	57歳
婚姻	未婚
同居家族	なし

学校を卒業後、事務や経理の仕事を経て、スキルアップしてきた。そのことが評価され、現在勤務している会社では、経理から取引先とのやり取りまで、様々なことを任せてもらっている。両親はすでに亡くなっており、兄弟は遠方に住んでいるためなかなか会う機会はないが、趣味の登山を通じて、多くの仲間や、パートナーがいる。自分のやりたいことを楽しむことができる今の生活にとても満足している。

会社の定年退職年齢である65歳に近づいてきたことをきっかけに、これから、どのように生きていくか考え始めている。

これまでは、仕事に多くの時間を費やしてきたが、これからは、自立のためにこれまでの経験や人脈を生かしたり、全く新しいチャレンジをしたりしながら、誰かの役に立ち、変えた日々を送ることのできる生き方を探したい。

理想の生き方を表現させるために、配慮したほうがよいことや選べる働き方、社会との関わり方がわからず悩んでいる。

Gさんのライフプランニングのために、課題となりえるのはどのようなことでしょうか。下のグラフや文章も参考にしながら読み取り、ワークシートに書きましょう。

グラフ読み取りポイント

働き方を工夫するなどして、長く働こうとする人が多い。

2015年に女性87歳、男性81歳と、男女共に80歳を超え、2065年頃と、このまま延び続けると予測されています。い、近年では、65～74歳までは心身の健康が保たれており、活動が大多数を占めていることから、75歳以上を高齢者の新たな定義です。

再々仕事や引退」という3ステージとしてとらえるのではなく、どの

グラフ読み取りポイント

仕事の目的が変化するなど、より充実した時間を過ごすことを目指した生き方を選択している。

高齢者の就業希望

(何歳ごろまで収入を得ようとするか)

年齢	希望する収入	希望する収入	希望する収入
65歳以下	21.9	21.9	21.9
75歳以下	21.9	21.9	21.9
80歳以下	21.9	21.9	21.9
85歳以下	21.9	21.9	21.9
90歳以下	21.9	21.9	21.9

高齢者の就業理由

理由	割合
生活の糧を得るため	73.4
いそがしい、社会参加のため	39.4
時間とお金があるから	39.4
趣味のため	39.4
その他	39.4

60歳以降の希望する就業形態

就業形態	割合
自営業・個人事業主・フリーランス	19.8
パート・アルバイト・派遣社員	19.8
在宅勤務	19.8
その他	19.8

高齢者の就業希望

(何歳ごろまで収入を得ようとするか)

年齢	希望する収入	希望する収入	希望する収入
65歳以下	21.9	21.9	21.9
75歳以下	21.9	21.9	21.9
80歳以下	21.9	21.9	21.9
85歳以下	21.9	21.9	21.9
90歳以下	21.9	21.9	21.9



高齢期の自立した生活に向けて

高齢期になると、健康面や収入面、また、介護など、新たに考えるべきことは出てきますが、生活が変わるタイミングを新たな機会ととらえることで、どのような世代であっても、常に新たな仕事や学び、活動の選択をすることができ、全ての人が年齢に関係なく、自分の生き方を自分で選ぶことができることをお伝えください。

ワークシート回答サンプル

わたしの未来の拓き方

授業1 ワークシート

●自分がこれから歩みたいと考えている人生

ワーク(I) G さんのライフプラン 自分が読んだストーリー G さん

いつまでも自立した生活を続けたい。

ライフプランとは 自分自身を見つめ、自分の強みと弱みを思いだし、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら自分の生き方を思い通すことで作られた生き方に関する希望や計画。本ストーリーシートに書かれているライフプランは、それぞれの人の希望が主になっています。

ワーク(II) G さんがライフプランニングをするために、課題となりえることや取り組む必要があると考えること(グラフや文章を見て考える)

- ・退職後に仕事を見つけることができるか。
- ・自分に合ったボランティア等を見つけることができるか。
- ・健康を維持しながら生活することができるか。
- ・健康を損なったり、一人で生きていくことが難しくなった時にサポートなどがあるか。

ワーク(III)ワークI, IIを基に、あなたがライフプランニングをするために必要だと考えること

- ・具体的なイメージや計画を立てること。
- ・自分のライフプランの中で、課題や検討すべきことについて調べる(知る)こと。

わたしの未来の拓き方

授業2 ワークシート

ワーク(IV) G さんがライフプランニングをするために活用することのできる制度や支援

- ・広島市地域包括支援センター相談窓口
- ・ひろしましごと館(シニア・ミドル職業紹介コーナー)
- ・プラチナ大学 等

ワーク(V) 授業2を振り返り、あなたが G さんなら、ライフプランを実現するために、何からどのように進めるか、ライフプランをより具体的に考える

例)・退職後に就きたい仕事や働き方について、退職前に考え、ひろしましごと館に相談に行く。一人で暮らすことが難しくなった時のことも想定して、受けられる支援を探したり、住まいのリフォームなどをあらかじめ行っておく。

ワーク(VI) 授業1, 2を振り返り、ライフプランニングについて大切だと考えることについて書く

●自分のライフプランニングをするために大切だと考えること

●誰もがライフプランニングを実現できる社会のために大切だと考えること
